

としん かつせいか かいゆうせい こうじょう
都心の活性化と回遊性の向上(第1回変更)

ひろしまし
広島市

平成24年3月

社会資本総合整備計画

平成24年3月23日

計画の名称	都心の活性化と回遊性の向上			
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	広島市	
計画の目標				

本市では、個性的で魅力ある都心空間を目指し、平成18年3月に広島都心地区を対象に都市再生整備計画を作成し各種事業を実施してきた。平成22年度からの5年間では、平成25年春の全国菓子大博覧会の開催後、各種イベントが開催できる中央公園（旧広島市民球場跡地）整備や東千田公園の整備などを実施し都心の魅力向上やにぎわい創出を図るとともに、広島都心地区都市再生整備計画事業などによる歩行者空間の拡充など安心して楽しく回遊できる歩行環境を整備し、都心の活性化と回遊性の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）				
(1)	都心のにぎわい・交流の満足度を平成22年度から平成26年度で0.5ポイント増とする。			
(2)	再び広島市を訪れたいと思う来訪者の割合を平成22年度から平成26年度で0.6ポイント増とする。			
(3)	都心の交通環境の満足度を平成22年度から平成26年度で0.4ポイント増とする。			
(4)	中央公園及び東千田公園におけるイベントの開催件数を平成22年度から平成26年度で18件増とする。			

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値(H22当初)	中間目標値(H24末)	最終目標値(H26末)	
(1)	都心が、食事や買物、娯楽、文化を楽しむ場として、魅力的であると思う市民の割合とし、アンケート調査により把握する。	55.7%	55.9%	56.2%
(2)	広島市を来訪した人のうち、再び広島市を訪れたいと思う人の割合とし、アンケート調査により把握する。	62.9%	63.2%	63.5%
(3)	歩行や自転車走行のしやすさなど、都心における交通環境に満足している市民の割合とし、アンケート調査により把握する。	41.8%	42.0%	42.2%
(4)	中央公園及び東千田公園におけるイベントのための使用許可件数とし、所管部署が把握する数値とする。	45件	—	63件

全体事業費	合計 (A+B+C)	5,910.4 百万円	A	5,097.9 百万円 <small>(うち提案事業分 3.6 百万円)</small>	B	764.1 百万円	C	48.4 百万円	効果促進事業費の割合 <small>(A (提案分) + C) / (A+B+C)</small>	0.9%
-------	------------	-------------	---	---	---	-----------	---	----------	--	------

交付対象事業

A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A-1	都市再生	—	広島市	直接	広島市	広島都心地区都市再生整備計画事業	道路、高質空間形成施設等 A=395ha	広島市						201.5	別添
A-2	公園	—	広島市	直接	広島市	中央公園（旧広島市民球場跡地）整備	都市公園整備 A=5.5ha	広島市						4,896.4	
合計													5,097.9		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
B-1	道路	一般	広島市	直接	広島市	平和大橋歩道橋整備	歩道橋整備 L=84.5m、W=7.9m	広島市						643.6	
B-2	道路	一般	広島市	直接	広島市	平和大通り緑地帯再整備	緑地帯再整備 L=100m、W=40m	広島市						63.0	
B-3	道路	一般	広島市	直接	広島市	薬研堀通り歩道整備	歩道整備 L=173.5m、W=10m	広島市						57.5	
合計													764.1		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											
B-1	都心の東西軸の歩行環境改善につながるこの事業を広島都心地区都市再生整備計画事業（A-1）や中央公園（旧広島市民球場跡地）整備（A-2）、東千田公園整備（A'）と一体的に実施することにより、都心全体の回遊性が向上し、都心の活性化に一層の効果がある。											
B-2	都心の東西軸の歩行環境改善につながるこの事業を広島都心地区都市再生整備計画事業（A-1）や中央公園（旧広島市民球場跡地）整備（A-2）、東千田公園整備（A'）と一体的に実施することにより、都心全体の回遊性が向上し、都心の活性化に一層の効果がある。											
B-3	広島都心地区都市再生整備計画事業（A-1）と一体的に薬研堀通りの歩道整備を実施することにより、流川・薬研堀地区の歩行環境の改善につながり、都心の活性化と回遊性の向上に一層の効果がある。											

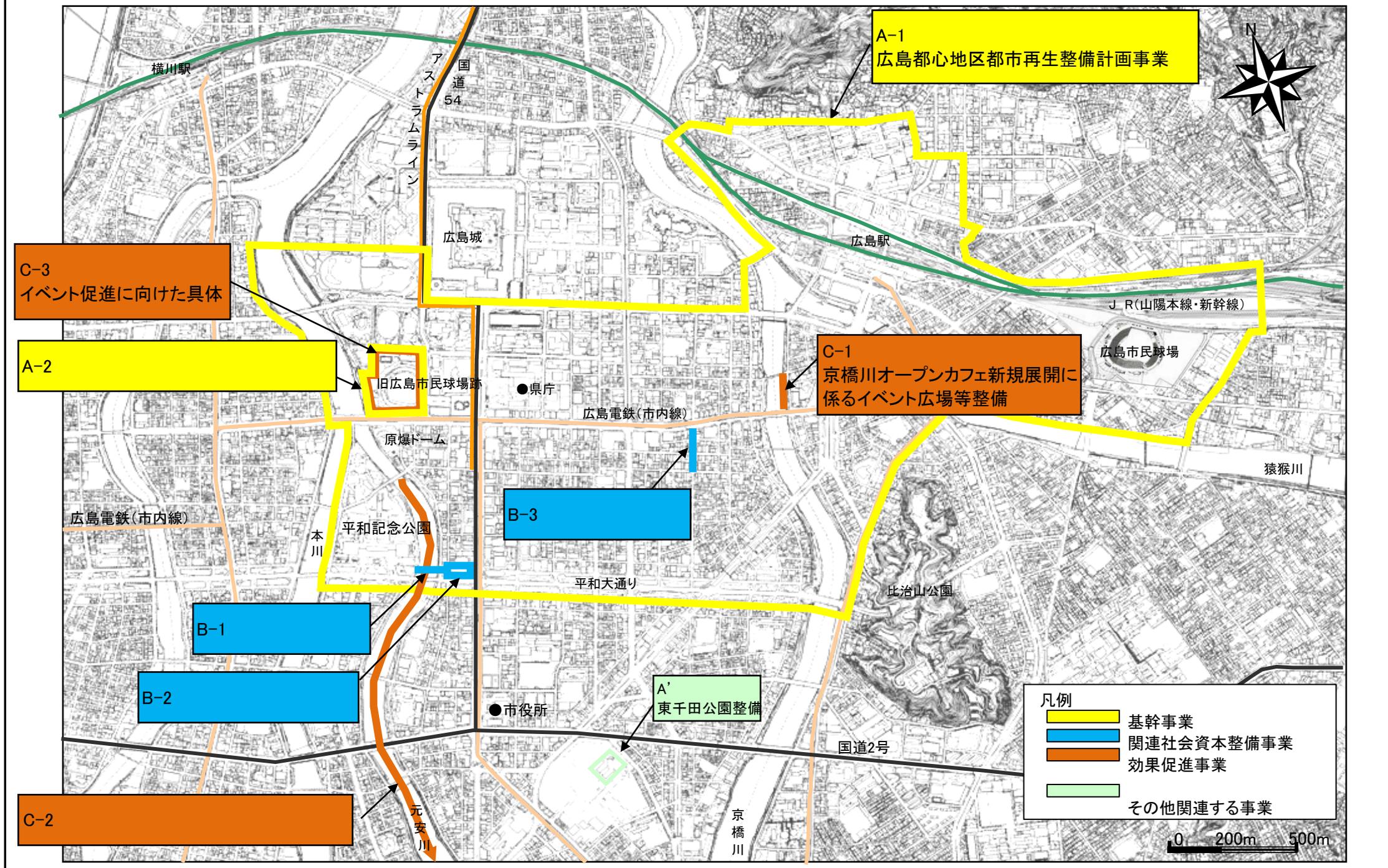
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C-1	施設整備	—	広島市	直接	広島市	京橋川オープンカフェ新規展開に係るイベント広場等整備	イベント広場整備350㎡、園路舗装300㎡	広島市						45.9	
C-2	社会実験	—	広島市	間接	実行委員会	川と海の航路の連携に関する社会実験	川から海への観光モニターツアーの実施	広島市						0.5	
C-3	計画・調査	—	広島市	直接	広島市	イベント促進に向けた具体的方策の調査・検討	イベントに必要な機材等や管理運営の仕組みづくりの調査・検討	広島市						2.0	
合計													48.4		

番号	一体となって実施することにより期待される効果											
C-1	京橋川オープンカフェの新規展開に伴うイベント広場等の整備と広島都心地区都市再生整備計画事業（A-1）や中央公園（旧広島市民球場跡地）整備（A-2）とを一体となって実施することで、都心の魅力向上につながり、都心の活性化と回遊性の向上に一層の効果がある。											
C-2	都心を流れる川から海への観光モニターツアーの社会実験の実施により観光メニューとしての有効性などを検証し、広島都心地区都市再生整備計画事業（A-1）や中央公園（旧広島市民球場跡地）整備（A-2）、東千田公園整備（A'）と一体となって進めることで都心への来訪者を増加させ、都心のにぎわいづくりにつながる。											
C-3	中央公園（旧広島市民球場跡地）整備（A-2）と一体となって進めることで、旧広島市民球場跡地を含む中央公園でのイベントによる集客力の向上が図られ、都心のにぎわいづくりに一層の効果がある。											

その他関連する事業															
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			
A'	公園	—	広島市	直接	広島市	東千田公園整備	都市公園整備 A=1.3ha	広島市						60.0	地域自主

(参考図面)

計画の名称	都心の活性化と回遊性の向上		交付対象	広島市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)			



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 都心の活性化と回遊性の向上

都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○